

しんろだより

No. 8 令和7年9月30日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

健康な体を保つために



健康の維持や病気の予防のために医療の力は必要不可欠です。体調が万全でなければ、働くことや活動することに支障が出てくるからです。そして、学校でも発育測定やさまざまな検診がありますが、苦手になっている児童・生徒もいます。

※児童・生徒が
感じやすいハードル

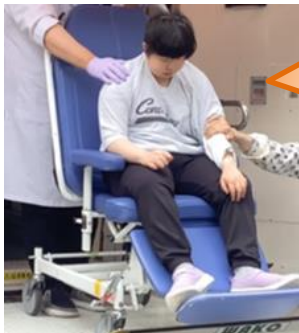
- ・ 不定期的なタイミングでの実施
- ・ 検査器具が体に触れる感覚の不快さ
- ・ 普段関わらない医師とのやりとり

このような児童・生徒の苦手や不安を少しでも和らげるために、授業や日常生活の中で検診の練習をするクラスもあります！！



食後に薬を
飲んでいます

口を大きく開ける
練習をしています



リフトに乗って
レントゲンを
撮っています

歯科検診の
様子です



働くため・活動するためには体の健康維持・管理が大切です。

卒業後の進路先でも、定期的に検診や予防接種を行う福祉事業所もあり、企業に入社する際は健康診断の結果の提出が必要になってきます。もちろん自身で通院・受診する機会も増えます。

卒業後に備えて、在学中から検診を受けることに慣れておくことが大切です。